

ふくしえんだより

第71号

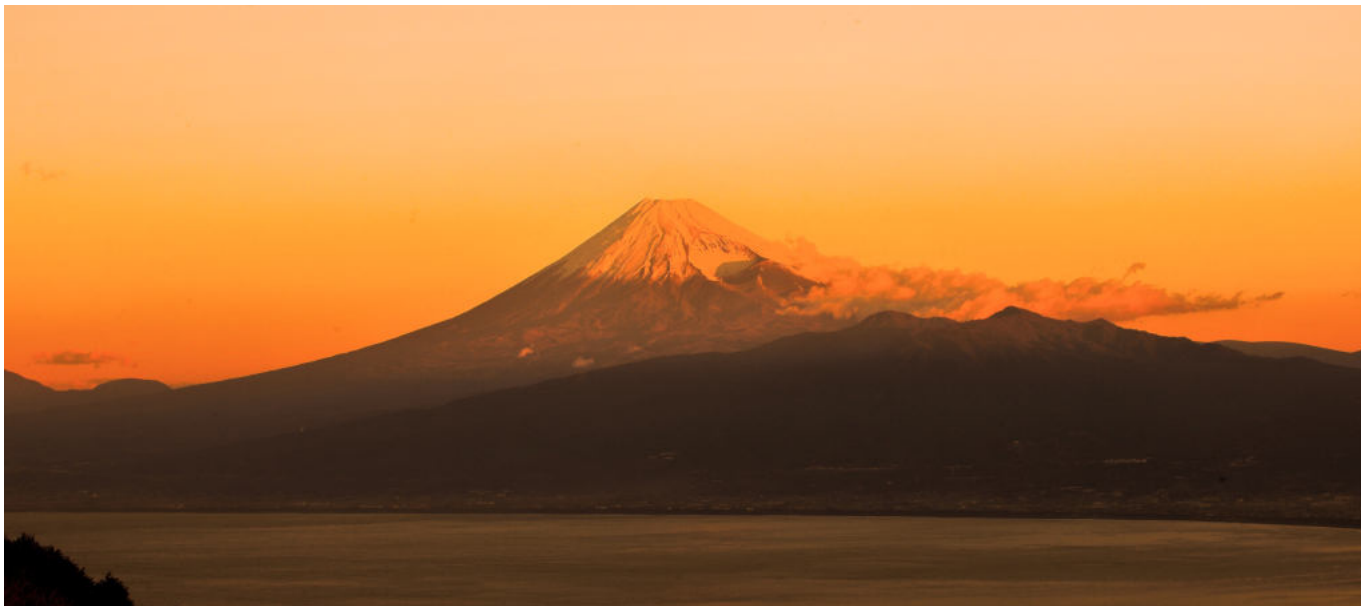
題 字 ふくしえんだより第1号より

〒070-0901 旭川市花咲町1丁目2232番地 TEL(0166)53-5781・FAX(0166)51-2409

支援員・授産事業直通 TEL(0166)54-8553・FAX(0166)54-8559

ホームページ【<https://kyokushinkai.or.jp/index.html>】 E-mail【fukushit@potato.hokkai.net】

発行責任者 今野正孝



年頭のごあいさつ

謹賀新年

社会福祉法人旭川旭親会
理事長 今野正孝

皆様方におかれましては、清々しい新春をお迎えのこととご推察申し上げます。





一昨年の十一月に旭川旭親会の外部協力者と職員とでこれから先の四十年後、つまり八十周年に向けた未来予想図を描きました。その時はこの新型コロナウイルス感染症を想像をしておらず、昨年の福祉園だよりは明るい未来予想図を載せました。しかし新型コロナウイルス感染症によって世の中が一変する中、かねてより準備していた広大な(一・二・三〇m)農地に予定通りグループホームの着工を進め、昨年の十月に男性十名でオープンすることが出来ました。このことは、旭川旭親会を利用しているご家族やご本人達からの長年の夢でした。このグループホーム東旭川は、看板を上げず建物自体が法人の理念を表現するもので、グリーンを基調とした潇洒な建物を目指しました。

また昨夏は、とても暑い日々が続きました。そこで四十周年記念事業の一環として、利用者さんと職員が居るすべての作業場とグループホームに、クーラー(冷暖房)を設置しました。かねてより職員の願いである『快適な生活・作業環境の中で毎日を過ごしていただきたい』という思いから実現しました。

この東旭川地区では既に温室二棟でトマトを栽培し、トマトジュースを作っています。令和三年度は農福連携により、自前のトマトジュース等の食品加工所を建築する予定です。

さらに、未来予想図にあるように第二旭川福祉園(生活介護)と法人本部の建て替えを計画しています。四十年たった建物は思いのほか傷みが激しく、快適な生活を送るためにもどうしても挑戦しなくてはいけない高いハードルです。このコロナ禍にあって、社会福祉法人の在り方も大きく変わっていくことでしょう。しかし、この予測不能な時代を、柔軟な発想と適格な行動力で乗り切っていきたいと考えます。理想は高しかし現実をしっかりと直視し、身の丈に合った施設作りに向けて職員一同頑張りますので、引き続き皆さまからのご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

令和3年度 温室スケジュール予定

4月	●トマト育苗 (ジュース用)	●マリゴー ルド	●水耕栽培 ●しいたけ ●観葉・高山 植物	※葉物野菜(リーフレタス等)の栽培
5月	●トマト育苗 (ジュース用)	●東旭川農 地露地栽培用 カボチャ、ズ ッキーニ播種	↓	中旬以降 野菜・花 苗の 販売
6月		●花播種 ・カラシコエ ・ポインセチア ・シクラメン	↓	●野菜・花 苗 はウエスタン ・ベストブラ イスなども 販売
7月	↓	↓	↓	
8月			↓	
9月	●寒 縮め ぼ う れん 草 育 ほ 苗		↓	
10月	↓		↓	
11月	●しい た け	↓	↓	
12月	↓	↓	↓	
1月	↓	↓	↓	
2月	↓		↓	
3月	↓	●花播種 ・ベチユニア ・マリゴールド	↓	●販売に 向 けて 野 菜 苗 の 播 種

令和3年度温室スケジュールを作成しました。
年間を通し、農作業でより利益を上げていける
ように、利用者の皆さんと協力しながら、取り組
んでいきます。

支援係長 / 岡 佑太郎

令和元年度 決算報告

社会福祉法人 旭川旭親会

(単位:千円)

貸借対照表の要旨 令和2年3月31日現在

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	136,643	流動負債	23,171
固定資産 (基本財産)	161,237	固定負債	35,306
固定資産 (その他の固定資産)	377,418		
		負債の部合計	58,477
		純資産の部	
		基本金	30,065
		国庫補助金等特別積立金	76,126
		その他の積立金	320,935
		次期繰越活動増減差額	189,695
		純資産の部合計	616,821
資産の部合計	675,298	負債及び純資産の部合計	675,298

資金収支計算書の要旨 事業活動計算書の要旨

(自)平成31年4月1日 (至)令和2年3月31日現在

科目	金額	科目	金額
就労支援事業収入	33,230	就労支援事業収益	33,230
就労支援事業支出	33,106	就労支援事業費用	33,433
就労支援事業活動収支差額	124	就労支援事業活動増減差額	-203
事業活動による収入	288,644	サービス活動収益	288,644
事業活動による支出	270,172	サービス活動費用	278,586
事業活動資金収支差額	18,472	サービス活動増減差額	10,058
施設整備等による収入計	0	サービス活動外収益	0
施設整備等による支出計	11,729	サービス活動外費用	1,464
施設整備等資金収支差額	-11,729	サービス活動外増減差額	-1,464
その他の活動による収入	6,632	経常増減差額	8,391
その他の活動による支出	5,872	特別増減収益	0
		特別増減費用	11
その他の活動資金収支差額	760	特別増減差額	-11
当期資金収支差額合計	7,627	当期活動増減差額	8,380
前期末支払資金残高	113,288	前期繰越活動増減差額	177,267
		当期末繰越活動増減差額	185,647
		その他積立金取崩額	6,632
		その他積立金積立額	2,585
当期末支払資金残高	120,915	次期繰越活動増減差額	189,694

社会福祉法人 旭川旭親会

理事 今野正孝	理事 中野英作	特別顧問 守屋陽彦	理事 生駒雅彦	理事 山田弘子	理事 米山隆子	理事 佐藤優幸	監事 加藤隆	監事 加藤幸	理事 煙山千賀子	評議員 大山與吉	評議員 山崎泰久	評議員 大廣泰久	評議員 石田雅敏	評議員 稲田公一	評議員 湯野信一	評議員 萩原拓	旭川福祉園利用者自治会	旭川福祉園保護者の会	会長 仲条文月	副会長 高儀雪昭	副会長 長野智章	会長 古川幸路	監査 宮本光規	美化委員長 青田隆芳	行事委員長 青田隆芳
---------	---------	-----------	---------	---------	---------	---------	--------	--------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	----------	---------	-------------	------------	---------	----------	----------	---------	---------	------------	------------

補助・助成金関係



1 グループホーム東旭川

公益財団法人 JKA様より2019年度競輪補助金の交付を受けまして障害者グループホームの建設を行いました！旭川旭親会では、公益財団法人JKA様より補助金の交付を受け、保護者の方や利用者さん本人のニーズを調査検討し、障害特性に応じた支援を行い、ご自宅同様に過ごせるようなグループホームを建設いたしました。10月1日の開所から、定員10名の利用者さんが毎日元気に過ごしています。補助事業内容等は以下のとおりです。

- 補助金交付団体 公益財団法人 JKA
- 補助金対象事業 2019年度障害者グループホームの建築
- 構造 木造合金メッキ鋼板ぶき平屋建
- 床面積 387・81平方メートル
- 定員 10名
- 名称 グループホーム東旭川
- 所在地 北海道旭川市東旭川町下兵村425番地1
- 完成日 令和2年8月25日
- 開所日 令和2年10月1日

2 野菜スライサー



旭川市様より旭川市社会福祉事業振興補助金の交付を受けまして野菜スライサーを購入しました！

旭川旭親会では、旭川市様より補助金の交付を受け、乾燥しいたけなどの乾燥野菜の作成、販売する為の野菜スライサーを購入し、試作品をグループホーム等の食事に使用しております。補助事業内容等は以下のとおりです。

- 補助金交付団体 旭川市
- 補助金対象事業 旭川市社会福祉事業振興補助金/野菜スライサー整備事業
- 購入物品 野菜スライサーCL-52E
- 納入日 令和2年9月25日

3 VPNルータ

旭川市様より旭川市障害福祉分野のICT導入モデル事業費補助金の交付を受けまして、法人拠点間のVPNネットワーク構築及び機器の購入を行いました！

旭川旭親会では、旭川市様より補助金の交付を受け、VPNネットワークの構築を行える機器を導入し、拠点間ネットワークを構築し、外出先でもサーバーにアクセス出来るようになり、業務の効率化を図ることが出来ました。補助事業内容等は以下のとおりです。

- 補助金交付団体 旭川市
- 補助金対象事業 旭川市障害福祉分野のICT導入モデル事業費補助金
- 購入物品 VPNルータ (VPN環境調整・設定)
- 納入日 令和2年10月30日

4 ホイルローダ



公益財団法人 中央競馬馬主社会福祉財団様より令和2年度施設整備等助成金の交付を受けまして農作業・除雪用ホイルローダを購入しました！

旭川旭親会では、公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団様より助成金の交付を受け、東旭川の農地、グループホームで活用する為のホイルローダを購入し、さっそく除雪に使用しております。助成事業内容等は以下のとおりです。

- 助成金交付団体 公益財団法人
- 中央競馬馬主社会福祉財団
- 助成金対象事業 令和2年度施設整備等助成金
- 購入物品 日立製ホイルローダZB30-5B
- 納入日 令和2年11月5日

5 印刷製版機

社会福祉法人 丸紅基金様より2020年度社会福祉助成事業の交付を受けまして印刷製版機を購入しました！

旭川旭親会では、社会福祉法人丸紅基金様より助成金の交付を受け就労継続支援B型事業で活用する為の印刷製版機を購入しました。納入日より稼働し、名刺印刷やシルク印刷等の刷版、製版フィルムを作成しております。助成事業内容等は以下のとおりです。

- 助成金交付団体 社会福祉法人 丸紅基金
- 助成金対象事業 2020年度丸紅基金社会福祉助成金
- 購入物品 三菱TDP-324II (刷版・製版フィルムプリンター)
- 納入日 令和2年12月22日



たくさんの企業・団体様より多額の補助金ならびに助成金をいただき衷心より感謝申し上げます。

理事長 今野 正孝

その他に、次の事業の交付決定等を受け、現在事業を進めております。

- ・北海道様の新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業による障害福祉慰労金及び、感染症対策徹底支援事業による保健衛生用品の購入
- ・旭川市様の旭川市障害者総合支援事業費補助金による保健衛生用品の購入

- ・公益財団法人ALSOKありがとう運動財団様の令和2年度福祉車両寄贈事業によるホンダステップワゴン (送迎用ワゴン車寒冷地仕様) の寄贈

- ・北海道上川総合振興局様の令和2年度介護従事者確保総合推進事業によるキャリアパス支援研修事業の開催
開催期間：令和3年2月12日 (予定)
開催場所：道内外の障害者施設でZOOMによるオンライン講義

きたのまち相談支援事業所

所長
島倉 千香絵

きたのまち相談支援事業所は、平成25年4月1日に開設し、指定特定相談支援事業・指定一般相談支援事業・指定障害児相談支援事業をしています。令和2年度は相談支援専門員8名の配置で、障がいのある方が地域で生活をするために、相談支援専門員がご家庭を訪問してお話を聞き、利用する障害福祉サービスの計画作成や利用するための関係調整をしています。

今まで経験をしたことのない新型コロナウイルスへの対策や社会状況を考慮しながら、今後も法人全体で力を合わせて地域の課題に取り組み、障害福祉サービスを利用する方々が安心した生活を送れるように努めていきたいと考えております。本年もよろしく願いいたします。

北海道発達障害者支援道北地域センター きたのまち

コーディネーター
富士本 百合子

当センターは平成17年8月から北海道の委託を受けて、道北3振興局（上川・留萌・宗谷）を担当圏域として2名体制で運営しています。機関支援と地域の体制づくりが主な業務内容です。

今年度は新型コロナウイルスの影響もあり、会議や研修会が中止になることもありました。

代わりに、オンライン会議システムを活用した会議や面談の需要が高まり、新たな形式での業務を経験する1年となりました。

「新しい生活様式」が提示され、日常のさまざまな場面で変化が多くなっています。慣れた生活からの変化を強いられることは、障害の有無によらず大変なことであると思います。そうした状況下での社会生活が少しでも困難の少ないものとなるよう、支援を考えていきたいと思います。本年もよろしく願いいたします。

【令和2年4月～12月時点の活動報告】

事業内容	実績	R1年度 同期実績	
発達支援	実支援人数	103人	98人
	延支援人数	390件	322件
就労支援	実支援人数	13人	19人
	延支援人数	23件	25件
研修会 関係	主催・共催	3回(228人)	6回(499人)
	講師派遣	11回(428人)	24回(1125人)
機関連携	主催・共催	5回	5回
	自立支援協議会等の参加	2回	5回
	連絡協議会への参加	22回	28回

上川中南部障害者就業・生活支援センター きたのまち

センター長
加藤 浩二

平成21年4月に北海道と北海道労働局の委託を受け、上川中南部（2市12町1村）を活動圏域に9名のスタッフ体制で運営しています。

新型コロナウイルスの影響で、障害者雇用促進フェアの中止、企業訪問の制限、面談時間の短縮など、従来通りの相談業務と異なる状況ではありますが、相談者の方が安心して相談できるようオンラインを活用した面談なども取り入れておりますので、今後においても相談者の方が住み慣れた地域で就業生活が送れるよう、就業面と生活面での一体的な相談支援を行ってまいります。本年もよろしく願いいたします。

【令和2年4月1日～12月17日の活動報告】

	身体	知的	精神	発達	難病	高次脳	その他	計
登録者数	38	422	182	83	3	0	14	742
新規求職者数	3	48	20	3	0	0	0	74
相談支援件数	204	1,999	1,892	744	7	0	34	4,880
職場実習の斡旋	0	35	5	2	0	0	0	42
就職件数	0	46	6	3	0	0	0	55
職場定着支援	56	604	132	29	1	0	1	823

障害者支援センター「きたのまち」の取り組み

旭川市職親会

事務局 垣内中 明

障がいをもつ方々の就職と職場への定着を支援し、共に働き、共に暮らすことを願う様々な職種の事業主を中心として昭和37年に設立された旭川市職親会は、今年で59年目を迎えます。旭川は全道で15か所ある職親会の中でも最も古く伝統と歴史のある職親会で、現在137名(法人・個人)の会員様のご協力、ご賛同をいただきまして社会福祉法人旭川旭親会、障害者支援センターきたのまちが中心となって運営しております。

例年であれば「総会・優良従業員表彰式、祝賀会」、「障がい者激励会」、「職場訪問研修会」を中心に、障がい者雇用促進フェアや世界自閉症デー、その他関連事業への協力など多くの皆様にお集まりいただき様々な活動を行っていましたが、新型コロナウイルスの影響により、多くの行事が中止、延期せざるを得ない状況となり、総会も初の书面会議という形式で開催されました。

会員企業の皆様もかなりの影響を受けているようですが、この苦境に負けずに頑張っておられます。

当職親会も、このような状況に負けずに、一人でも多くの事業主の方、ならびに趣旨にご賛同いただける団体および個人の方に会員となっていたけよう活動して参ります。本年もよろしく願いいたします。



きたのまちジョブリハセンター

支援員 長尾明佳

きたのまちジョブリハセンターでは、現在36名の方が登録をされ、1日およそ10名の方が利用されています。昨年度は、メンバー間で近況を報告し合ったり、1つのグループになって有名な昔ばなしを創作したり、様々な活動を行いました。

一方で、昨年度は感染症の影響を本センターにおいても受け、毎月行っているパソコン教室やヨガ教室等を中止せざるを得ない状況になりました。活動に制約がかかる中で、消毒・換気の徹底や一部活動の時間短縮等の感染症対策を十分に行い、センターでの活動を可能な範囲で継続しました。

昨年に引き続き、感染症対策を十分に行った上でできる限りの活動を行い、メンバーが安心して過ごせるセンターになるよう努めたいと思っております。本年もよろしく願いいたします。





支援員より / 支援係長 八代 瑞希

今年度はコロナウイルスの影響を少なからず受け、イベントの中止や作業の減少等やるせない思いを感じる場面も多くありました。その一方で、初めて取り組んだ寒締めほうれん草の生育・道北アークス様への出荷、施設外就労先の新規開拓等、喜ばしいできごともあり、職員・利用者の皆さんが一丸となって乗り越えた一年でした。先の見えない不安はありますが、新たな挑戦に向かって邁進していきたいと思ひます。今後とも変わらぬご指導をさせていただきますよう、よろしくお願いいたします。

利用者より / 中野 永さん

私は畑作業では、じゃが芋ほり、トマトの収穫をしました。リサイクルの実習に行つて、服に汚れがついていて重く感じたり、袋が固くて開かなかつたり大変でした。コロナで作業時間が短くなつてしまつたけど、今年も自分なりに頑張りたいと思ひます。

利用者より / 吉本 和広さん

僕は最初B型に入園し、就労移行に異動して再びB型に戻つてきました。昨年の十二月には東旭川のグループホームにあるビニールハウスでほうれん草の収穫及び袋詰めをする作業を行つていました。現在収穫は完了し、園内での箱折作業などを行つています。他の利用者の皆さんとアニメやゲームなどの話をしたりして過ごしています。

寒締めほうれん草



冬の期間に育てています



就労継続 支援B型

【旭川福祉園】

生活介護

【第二旭川福祉園】

支援員より / 支援係長 大泉 加奈

生活介護では、利用者さんに寄り添いながら委託作業や農耕作業をおこなっています。農耕では自主生産活動としてトマトジュース作り、レクレーション活動を行っています。農耕で作つたじゃがいも・にんにく・大根は販売し、地域の方々にも買って頂きました。売り上げは利用者さんに配分しています。調理実習では自分たちで育てたキャベツを使ってお好み焼き作りやトマトジュースを使ってパンケーキを作りみんなで美味しく頂きました。

自主生産したトマトジュースはスーパーアークスや販売会で沢山の方に買って頂いています。レクレーション活動では、ソーシャルディスタンスを取りながら一人一人のペースに合わせて支援を行うことで、音楽に合わせて体操ができるようになりました。利用者さんが希望する活動を取り入れながら楽しく皆で、取り組める活動を今後も提供していきます。

利用者より / 阿部 はるみさん

私は福祉園に入って21年目に入ります。私は今はティッシュの作業をしています。重さ量りの仕事もしています。一人二役だから大変な面もあるけどがんばっています。職員さんもいい人たちがばかりなので、福祉園に入ってよかったです。

利用者より / 富倉 美由紀さん

生活介護での生活は楽しいです。お仕事では箱の仕事が楽しいです。レク活動ではペットボトルボーリングが楽しくて好きです。お友達と仲良く楽しく過ごしています。レク活動で調理実習をもっとしたいです。これからも生活介護でお友達と仲良くレク活動やお仕事をしたいです。

パンケーキ作り





グループホーム東旭川



グループホーム花咲



支援員より / 支援係長 **尾田さほり**

グループホームでは、男性10名(グループホーム東旭川)、女性5名(グループホーム花咲)が生活しております。東旭川は広大な敷地・畑やビニールハウスで作物を育てる様子が見られ、花咲は緑豊かな一角に家庭的な雰囲気の中で皆さんが生活しています。

令和2年10月より開所しましたグループホーム東旭川では第3の拠点として、今後も地域の方々と交流をより一層深めていくことが出来るようにしていきたいと思っています。

これからも日々の生活を安心して暮らせるよう、健康第一をモットーに笑顔で楽しく過ごすことが出来るよう職員一同お手伝いをし、利用者皆さまの、それぞれの個性に合わせたサポートをおこなってきたいと思います。



グループホーム東旭川建物 ライトアップ
…医療従事者の皆様に感謝の想いを込めて…



シンボルツリー
ライトアップ



グループホーム東旭川 初めての避難訓練

利用者より / **阿部 泰輔**さん

僕は10月1日からグループホーム東旭川に入りました。家にいる時は洗濯はしてなかったけど、今は洗濯をできるようになりました。グループホームに入って良かったです。コロナが治まったら旅行に行きたいです。作業ではまたトマトの収穫など頑張りたいです。

利用者より / **梶村 恵利香**さん

平成25年4月1日にグループホームに入って10年たちました。去年は行事で色々な場所に行きましたが、コロナで楽しみにしていたイベントに行けなくて残念でした。お休みの日は自分でご飯を買いに行って自分の部屋で好きな物を食べています。外食が自由にできないので早くコロナが落ち着いてほしいと思っています。

グループホーム東旭川 行事食で鍋をしました!(3密を避けて)



グループホーム花咲 食事風景(写真撮影の為、集まって撮りました)





寄付金・御祝金

寄贈品



新任職員紹介

武田章三様	武田晴美様	佐々木かよ子様	今野正孝様	中野英作様	加藤隆様	稲田公隆様	米山隆様	(株)生駒組様	旭川小型運輸(株)様	上川更生ハイム様	旭川つくし学園様	旭川福祉園保護者の会様	旭川防炎(有)様	トヨタカーローラ道北(株)様	H J K (株)様	きたのまち職員互助会様
今野正孝様	中野英作様	加藤隆様	米山隆様	鴨崎祐太隆様	島尻秀男様	(株)エスデー建設様	(株)ティアンドエヌ北海道設計事務所様	(株)吉田建設社様	旭川建築設備(株)様	東神楽電気(株)様	(株)緑建産業様	(税)小城会計事務所様	(有)旭松電器様	馬場農園様	(株)柴滝建築設計事務所様	コカ・コーラボトリング様
旭川防炎(有)様	(有)阿部商店様	(株)大和パッケージ様	(株)保険デザインナー様	(株)エムズフード様	旭川トヨペット(株)様	K T パイオニアグループ様	匿名希望様									



●グループホーム東旭川●
支援員 臼井 亘



●旭川福祉園 就労支援B型●
支援員 上原孝彦



●第二旭川福祉園 生活介護●
支援員 高橋玲奈



上川中南部障害者就業・生活支援センター
●きたのまち●
就業支援担当 丸山哲男



●第二旭川福祉園 生活介護●
支援員 鈴木智子



●きたのまち相談支援事業所●
相談支援専門員 山口亜紀



●グループホーム花咲●
夜間支援員 藤岡洋子



●第二旭川福祉園 生活介護●
支援員 昆 育代



●グループホーム東旭川●
支援員 荒谷より子



●グループホーム東旭川●
支援員 佐竹靖宏



●グループホーム東旭川●
支援員 山本美司子



●グループホーム東旭川●
支援員 渡辺利佳



編集後記

昨年を振り返ると、どうしても話題に上がるのが『新型コロナウイルス』のことでしょう。
 東京オリンピック・パラリンピックの延期が決定し、まだまだ猛威を振るっている中で、去年の漢字にもなりました【密】を避けるオンラインの仕事化にも様々な場所で移行が進んでいます。
 そんな中、変わらずふくしえんだよりを発行できることに有難く感じている所存です。今後も新時代に適応し利用者・職員一同共々、力を合わせて頑張りたいと思います。 【玉置】